



広報

金武

No.509

平成23年(2011年)

4月号

人口のうごき

総人口	11,258人 (0)
男	5,554人 (3)
女	5,704人 (-3)
世帯数	4,943戸
(各区分別人口)平成23年2月末日現在	
金武	4,876人 (4) 転入 38人
並里	2,703人 (5) 転出 38人
中川	885人 (-7) 出生 10人
伊芸	988人 (1) 死亡 10人
屋嘉	1,806人 (-3) 結婚 8件
	離婚 1件
()内は増減を表す	

春はもうすぐ……

並里区 池原さん宅に咲く
カエンカズラ

金武町役場 人事異動紹介

平成二十三年度の人事異動をお知らせします。

新採用です。よろしくお願ひします。



総務課
玉元 孝治

本年度より総務課に配属となりました玉元孝治と申します。役場の諸先輩方、並びに町民の皆様とともにより良い金武町をつくりていきたいと思ひます。ご指導、ご鞭撻をよろしくお願ひいたします。



社会教育課
山城 基宏

今年度より採用となりました山城基宏です。これまでに経験した事を活かし、社会教育面で住民の皆様、特に青少年のために町の文化面やスポーツ面で頑張りたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。



企画課
名渡山 優希

企画課に採用となりました名渡山優希と申します。生まれ育った金武町で働ける事を大変嬉しく思っています。皆様のお役に立てるよう、日々努力してまいります。よろしくお願ひします。



社会教育課
奥本 和樹

社会教育課に採用となりました奥本和樹と申します。金武町役場で働けることをとても嬉しく思ひます。より良い金武町をつくりていくため、精一杯頑張りたいと思ひます。



住民生活課
松堂 翼

住民生活課に採用になりました松堂翼です。町民の皆様の声や先輩方のアドバイスに耳を傾け、さらなる町づくりへ貢献できたらと思ひます。奉仕の精神を忘れないよう、笑顔の役場を目指して頑張ります。



保健福祉課 (保育士)
奥間 鈴乃

これまで培ってきた知識と経験を発揮しながら、教育の基盤である幼児教育に専念していきたいと思ひます。金武町の宝である子ども達を支えながら、保育士職に誇りを持ち、最善を尽くして参りますのでよろしくお願ひします。



税務課
上原 若乃

税務課に配属となりました上原若乃です。地域の皆様のお役に立てるよう、一生懸命頑張つていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



保健福祉課 (保育士)
比嘉 千明

四月から保育士として、保健福祉課に採用になりました比嘉千明です。これまでの保育経験を活かし、精一杯頑張りたいと思ひますので、よろしくお願ひします。



議会事務局
仲間 貴志

議会事務局に配属となりました。わからない事が多く、迷惑をかけることもあると思ひますが、より良い町への発展に貢献できるよう、尽力したいと思ひます。よろしくお願ひします。



保健福祉課 (保育士)
仲村 麻由子

四月から保育士職として採用になりました仲村麻由子です。日々子ども達が楽しく安心して保育所生活が送れるよう努めていくとともに、明るい町づくりを目指していきたいと思ひます。



人事異動一覧表

平成23年4月1日

No.	氏名	新所属課		旧所属課		No.	氏名	新所属課		旧所属課	
		課名	職名	課名	職名			課名	職名	課名	職名
1	平良幸夫	金武地区消防衛生組合		住民生活課	課長	20	前川雅史	総務課	主事	建設課	主事
2	宝正徳	建設課	課長	金武地区消防衛生組合		21	金城いづみ	住民生活課	主事	社会教育課	主事
3	金城健	住民生活課	課長 (昇任)	住民生活課	主幹	22	天願晴美	保健福祉課	主事	建設課	主査
4	仲間常子	住民生活課	主幹 (昇任)	総務課	出納係長	23	玉城雅代	保健福祉課	主任保育士 (昇任)	保健福祉課	保育士
5	新里朝治	保健福祉課	主幹 (昇任)	建設課	建設第2係長	24	小渡あかね	建設課	主任	総務課	主任
6	伊芸誠	社会教育課	主幹 (昇任)	社会教育課	社会体育係長	25	上江洲誠	建設課	主事	議会事務局	主事
7	照屋佐奈江	保健福祉課	保育所長 (昇任)	保健福祉課	保育士	26	仲間彰布	学校教育課	主事	総務課	主事
8	仲間牧美	総務課	出納係長 (昇任)	住民生活課	主任	27	安富さゆり	学校教育課	教諭	保健福祉課	保育士
9	佐和田守男	総務課	行政係長 (昇任)	総務課	主任	28	名渡山優希	企画課	主事	(新採用)	
10	金城貴浩	住民生活課	保険・年金係長	税務課	固定資産税係長	29	仲間貴志	議会事務局	主事	(新採用)	
11	宮城明美	税務課	住民税係長 (昇任)	税務課	主査	30	山城基宏	社会教育課	主事	(新採用)	
12	伊芸英明	税務課	固定資産税係長	税務課	住民税係長	31	上原若乃	税務課	主事	(新採用)	
13	末吉豪	保健福祉課	社会福祉係長 (昇任)	社会教育課	主任	32	松堂翼	住民生活課	主事	(新採用)	
14	糸村昌敏	建設課	建設第2係長	総務課	行政係長	33	玉元孝治	総務課	主事	(新採用)	
15	宜野座和	学校教育課	給食センター係長	社会教育課	図書館係長	34	奥本和樹	社会教育課	主事	(新採用)	
16	宮里亮	社会教育課	図書館係長	住民生活課	保険・年金係長	35	仲村麻由子	保健福祉課	保育士	(新採用)	
17	島袋博	社会教育課	社会体育係長	学校教育課	主事	36	奥間鈴乃	保健福祉課	保育士	(新採用)	
18	小橋川正	住民生活課	住民生活係長	学校教育課	給食センター係長	37	比嘉千明	保健福祉課	保育士	(新採用)	
19	知名純子	総務課	主査	保健福祉課	主査						

長い間、
お疲れ様でした！



✿ 宜野座 和子 (嘉芸保育所 所長)
✿ 伊 藝 早子 (金武保育所 所長)
✿ 池 原 順子 (保健福祉課 係長)
✿ 伊 芸 清 (住民生活課 係長)
✿ 仲 間 功 (社会教育課 主幹)
✿ 小波津 武則 (建設課 課長)

【勸奨退職】

✿ 大 城 美江子 (社会教育課 主査)
✿ 宜野座 悦子 (社会教育課 主査)
✿ 新 里 智恵子 (住民生活課 主査)
✿ 伊 芸 清 (総務課 運転手)

【定年退職】

退職者

平成22年度



億首ダム本体建設工事本格着工
建設現場で定礎式



▲工事関係者によって運びこまれる定礎石

二月二十六日、億首ダム建設工事現場で、国や県、町、米軍、工事関係者らが参加して定礎式が行われました。

式典では沖繩総合事務局の竹澤正明局長が「沖繩県は人口や観光客数が年々伸びてきており、水の需要が一層増加することが見込まれている。億首ダムの完成は水の安定供給に寄与する」とあいさつしました。儀武町長は「工事が無事故・無災害で一日も早く完成することを願っている。花いっぱいになるよう周辺整備にも力を入れ、町の活性化につなげたい」と期待を語りました。定礎の儀では、定礎石が工事関係者によって搬入され、総合事務局長や儀武町長らが鎮定の儀を行った後、町内各小学校の児童代表が定礎石の周りに「子ども達の夢、希望を託したメモリアルストーン」を埋設しました。その後、定礎石の上にCSG（セメントで固めた砂礫で、億首ダム建設工事に使用される材料）が流し込まれると同時に関係者らにより記念のくす玉が割られ、定礎を祝うとともに工事の安全を祈願しました。



▲竹澤沖繩総合事務局長、儀武町長らによる鎮定の儀



▲メモリアルストーンを埋設した各小学校代表

学校名	氏名	氏名
中川小学校	花城 翔五	崎山 遥香
金武小学校	奥間 太一	新里 優仁
嘉芸小学校	前田 鈴佳	松田 亜矢加

公民館まつり開催

二月二十七日、並里区、並里区、金武区、伊芸区で公民館まつりが開催され、公民館は多くの区民で賑わいました。

〈並里区〉

並里区公民館まつりでは、婦人会によって作られたカレーライスや青年会によって作られた豆腐が試食で振舞われました。また、新一年生へのランドセル贈呈式も行われ、新一年生たちは与那城直也区長から並里区の区章が入ったランドセルを受け取り、笑顔を見せていました。



〈金武区〉

金武区公民館まつりでは、紅型体験や折り紙体験、食器に模様をつけるポークセラーツ体験等が行われ、大人から子どもまで様々な体験を楽しみました。

ポークセラーツ体験では、参加者が白い食器にそれぞれ好きな色で模様をつけ、世界でひとつの自作食器を作るなどして楽しんでいました。



〈伊芸区〉

伊芸区公民館まつりでは、区事務所職員が作った沖縄そばが区民に振舞われたほか、体育館では区各団体の一年間の活動が紹介されました。

また、藤木勇人さんによる「地域に根ざして」と題した特別講演も行われ、区民らは藤木さんの話に熱心に耳を傾けていました。



環金武湾ウォーキングフェスタ開催

三月五日、六日の二日間、金武湾を取り巻く金武町、宜野座村、うるま市で第三回環金武湾ウォーキングフェスタが開催されました。同イベントは環金武湾振



▲自然あふれる田園風景でのウォーキングを楽しむ参加者

興 QOL (QUALITY OF LIFE) 生活・人生・生命の質) プロジェクトの価値創造コンセプトとして「歩く文化」を醸成し、人々の生活の質を向上させると同時に、地域の再考と観光資源の有効活用を目的に開催されています。

二日目は宜野座村漢那ダムコース(二十五km)、水が育む金武町コース(十七km)、金武町屋嘉コース(十

km)の三コースの参加者が金武町内を通過しました。福花橋を出発した「水が育む金武町コース」では、参加者が福花原や武田原の田園風景の中でウォーキングを楽しみました。また、大川や慶武田川の湧き水に触れたり、當山久三翁の銅像前も通過するなどして、金武町の豊かな自然を体感するとともに、観光資源を再確認していました。

研修報告① ~ブラジル・アルゼンチン編~

平成二十三年一月十一日〜二月十四日に実施された海外派遣事業で、海外五カ国へ行って来た研修生二名の研修報告をシリーズでお届けします。



てんがん ゆうた
天願 雄太さん
(並里区出身)

ブラジル

一月十一日から町からの派遣で海外に行ってきました。

初めての海外で、出発前は色々な不安がありました。沖縄から出発して約二十六時間ぐらいいかけ南米に到着しました。

最初の国はブラジルに行きました。ブラジルについて初めて思った事は、自分がイメージしていた事と全然違い、ブラジルは思っていた以上に発展していて驚きました。ブラジルでは、まず始めに現地に住む金武町の方がどのような仕事をしているのか体験しました。私は、金物屋に行きました。そこに入ってお店の中を見てまわ

りました。売っている物が日本と全然変わらなかつたので驚きました。その中で違う物を一つ見つけました。それはコンセントの差し込みプラグでした。日本と違い差し込む部分が丸い形をしていて面白いなと思いました。その他にもブラジルで青年部とも交流をしたり新年会などに参加しました。新年会では、たくさんの方々の金武の方々がいて、皆方言が喋れるので驚きました。

その他にもバナナ園に行ったりリオデジャネイロを視察したりしました。十日間と短い期間でしたが色々勉強になったし楽しい思い出が出来ました。



▲県人会館グラウンドで青年部のみなさんと(ブラジル)

アルゼンチン

アルゼンチンは、ヨーロッパ系の方が多いそうで、街並みがとてもきれいで、ヨーロッパにいる気分でした。

アルゼンチンでは、うるま園という場所に行き、ここでは毎週日曜日になると沖縄の方たちが集まり、皆でゲートボールをしたり、フットサルをしたりと交流が行われていました。そこでバーベキューなどしたり一緒にフットサルをしました。また、花を育てている所に行きました。そこは、色々な花があり、とてもきれいでした。アルゼンチンは五日間と短い期間でしたがとても楽しかったです。



▲うるま園でのバーベキューの様子
(アルゼンチン)

平成22年度青年海外派遣事業

ブラジル



金子 哲大さん
（金武区出身）

一月十二日から二十一日までの十日間ブラジルの町人会を訪問しました。滞在中は仲田直さん、浦崎直美さん宅でお世話になりました。

二十一日にブラジルに到着し、在伯金武町人会の方々には温かい歓迎をうけました。

滞在期間中は、職場体験、花農場バナナ農園、南米一の市場など色々な所へ見学に連れて行っていただき大変貴重な体験をすることができました。

また沖縄県人会館、沖縄文化センター、日本文化協会、移民時に到着したサントス港などを訪れ、移民の流れや経緯など歴史を学びました。

町人会との交流では、青年部とのソフトボール、サッカーや町人会タノモシグループとの食事会、新年会等の歓迎会をして頂いたり、多くの町人会の方々とは交流することができ

ました。

過去の研修生など多くの方々に関心していただき、充実した研修となりました。



▲県人会館の記念石碑の前で
（ブラジル）



▲バナナ農園にて(ブラジル)

アルゼンチン

一月二十二日から二十六日までの五日間、二ヶ国目はアルゼンチンにて仲西正昌さん宅でお世話になりました。



▲歓迎会の様子(アルゼンチン)

アルゼンチンでも多くの町人会の方々から温かい歓迎を受け、新年会を兼ねた歓迎会や、田の、現地の人に混じってサッカーをして交流を深めました。

新年会では過去の研修生達が、三線を披露し、町人会の方々によるカラオケなどで場を盛り上げていました。研修では、花農場、博物館、柔道の練習を見学、大統領府周辺を案内して頂き、アルゼンチンの歴史や移民の話しを聞かせて頂きました。

また町人会の方が開いている空手道場にお邪魔させて頂き、稽古に参加し、汗を流しました。



▲和気あいあいと料理を楽しむ参加者たち

二月二十四日、町総合保健福祉センターで、金武町婦人連合会の会員が、体に優しい健康的な料理を学ぼうと、お料理勉強会を行いました。

今回は会員約二十人が参加し、町管理栄養士の指導のもと、豚肉野菜巻き、豆腐ちゃんぷるー、大根ソーメン、えのきのさっぱり酢和えが作られました。

町婦人連合会の上江洲民子会長は「栄養士の指導を受けることで、体に良い調理方法を学び、家族の健康にも役立てたい」と語りました。

調理後には食事会も開かれ、自分たちで作ったおいしい料理を楽しんでいました。

町婦人連合会がお料理勉強会

中川区が北部縦断駅伝

2月13日、毎年恒例となっている中川区の北部縦断駅伝大会（主催：同区スポーツ振興会）が行われました。

辺戸岬から東線を通り約100キロのコースで行われた駅伝では、午前7時に辺戸岬を出発し、桜満開のヤンバル路を40人の区民らが駆け抜けました。参加者は希望する距離をマイペースで走り、協力してタスキをつないでいました。午後5時にはゴールの中川区公民館に到着し、約10時間をかけて北部を縦断しました。

終了後には婦人会が用意した沖縄そばを食べながら走りの疲れを癒しました。



▲北部縦断無事にゴール！

B級グルメを食べつくす！ ネイチャー自然市場開催



▲あっちの屋台もおいしそう・・・

2月20日、ネイチャーみらい館で、ネイチャー自然市場が開かれました。

同イベントでは野菜や花卉、工芸品等のフリーマーケットのほか、話題のB級グルメの屋台が出展されました。

会場は町内外から訪れた多くの来場者で賑わい、様々なB級グルメを食べ比べるなどして楽しんでいました。

幼・保一体施設で避難訓練

二月二十二日、金武幼稚園と金武保育所が併設された幼・保一体施設で、火災を想定した避難訓練が行われました。

金武地区消防職員の指導のもと、幼稚園、保育所合同で行われた同訓練は、幼稚園側玄関付近で出火したとの想定で行われ、園児らは先生の誘導で園庭に避難しました。

避難完了後には消防職員が「出火現場から遠い場合は、『おかしもち（おさない・かかない・しゃべらない・もどらない・ちかしょう）』と園児らに訴えました。



▲「おかしもち」を再確認する園児と消防職員

西武ライオンズに町の特産品を寄贈

二月二十五日、伊藝副町長が、プロ野球オーブン戦のため来沖している西武ライオンズに、町の特産品を寄贈しました。

チーム宿舎で行われた贈呈式では、町出身の仲田秀司バツテリーコーチ補佐に伊藝副町長が泡盛や田いもパイ等の特産品を手渡ししました。伊藝副町長は「金武町で始めてのプロ野球選手。チームが沖繩に来るのは初めてなので激励したかった」と語り、仲田コーチ補佐は「とても嬉しい。みんなで分けたい」と喜んでいました。



▲特産品を寄贈する伊藝副町長(写真右)と受け取った仲田コーチ補佐(写真左)

雄飛が丘町民ふれあいガーデン募集

四月十五日より申し込み受付始まる

町民に自然とふれあう場を提供し、日頃、土に親しむ機会の少ない農業者以外の人が農園を利用し、自家用野菜、草花等を育てたり、日常生活の生きがいや健康づくりに役立てることを目的にしています。また、農業に接する機会の少ない子供と親が農業体験を通して農作物をつくるよるこびと働くよるこびを学習したり、町民がレクリエーションの場所として利用できる施設です。

場所は中川区の国道三二九号線沿モニユメントの南側にあります。町民ふれあいガーデン利用希望者を下記のとおり募集します。申し込み方法は次のとおりです。

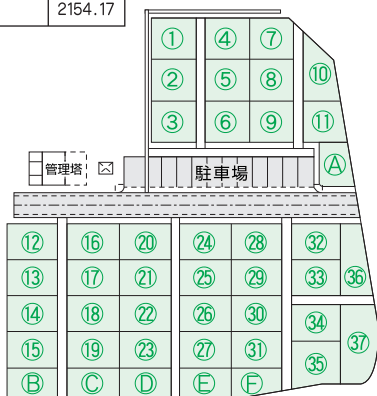
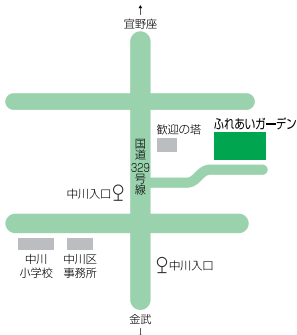
- 申し込み資格
金武町に居住する非農業者
- 申し込み期間
平成二十三年四月十五日～四月二十八日までの間に納税証明書を添えて申込書を提出
- 申込書は産業振興課にあります。※申し込み多数の場合は抽選で決定します。
- 使用料及び使用期間
使用料は無料で、使用期間は三年です。
- 農園場所
金武町字金武中川原一〇三六九番の二
- 連絡先
金武町役場産業振興課
電話 九六八―二六四五
有線 七二二〇八

●求積図

区画面積 S=1/500

区画区分	区画数(個)	寸法 X.Y(m)	区画面積 (㎡) (坪)	全区画面積 (㎡)
①～⑨	9	7,300×6,900	50.37 ≒15.3	453.33
⑩	1	-	51.32 ≒15.6	51.32
⑪	1	-	48.03 ≒14.6	48.03
⑫～⑭	23	8,400×6,000	50.40 ≒15.3	1159.20
⑮	1	-	63.42 ≒19.2	63.42
⑯	1	-	54.83 ≒16.6	54.83
⑰	1	-	79.13 ≒24.0	79.13
⑱	1	-	39.97 ≒12.1	39.97
⑲～⑳	4	8,400×4,970	41.75 ≒12.7	167.00
㉑	1	-	37.94 ≒11.5	37.94
合計	43			2154.17

●ふれあいガーデン位置図



金武町ふるさと応援寄付

このたび、金武町のまちづくりを応援するため、次のとおり寄付がありました。

寄付者：匿名希望
 寄付金額：25,000円
 使途：豊かな活力ある産業のまちづくりに関する事業

自衛隊幹部候補生・一般曹候補生募集

受付期間 平成23年2月1日(火)～平成23年5月6日(金)
試験日 幹部候補生：平成23年5月14日、15日(飛行要員)
 一般曹候補生：平成23年5月21日(土)
応募資格 幹部候補生：22歳以上26歳未満(男・女)
 一般曹候補生：18歳以上27歳未満(男・女)
身分給与 特別職国家公務員
 幹部候補生：大学卒214,900円 大学院卒232,000円
 一般曹候補生：159,500円 学歴等により異なります。
ボーナス 期末・勤勉手当 年2回、4.5ヶ月分(平成22年度)
問い合わせ先：自衛隊沖繩地方協力本部
 名護地域事務所 TEL 0980-52-4064

ツール・ド・おきなわ2011大会ポスター公募要項

テーマ：ツール・ド・おきなわ大会は、「熱帯の花となれ、風となれ」をテーマに、国際ロードレース大会、市民サイクルスポーツ大会（レース部門・サイクリング部門）、一輪車大会を合わせ沖縄県北部地域（やんばる）で開催されるサイクルスポーツの祭典。

大会の魅力である迫力あるレースのイメージをはじめ、やんばるの美しい大自然を舞台に楽しみながら誰でも気軽に参加できる「市民参加型サイクルスポーツ大会」であることをアピールしたい。さらに、従来のツール・ド・おきなわの魅力（自転車とやんばるの自然）に加え、大会を盛り上げる「華やかさ」あるいは「斬新さ」といった切り口での作品を募集する。

募集期間：平成23年4月1日（金）～5月31日（火）17時（必着）

応募資格：県内外を問わず、中学生以上

応募規定：●本人の作品で未発表のものに限ります。

●サイズは原則として、「A3」の縦。（タテ420mm×ヨコ297mm）

●デザインの手法は問いませんが、図柄だけとし「ツール・ド・おきなわ」というタイトルは入れないで下さい。但し、使用に際し一部補正する場合があります。

●応募点数は一人一点とします。

●データの場合は、プリントアウトした作品に限り審査の対象となります。

賞：最優秀賞1点 賞金10万円

著作権：採用作品の著作権は、ツール・ド・おきなわ協会に帰属します。

その他：●応募作品は、審査後返却しますが(希望者のみ)送料・手数料などは応募者負担とします。

●作成される作品に使用する全ての物の著作権が侵害されていないものとし、問題があった場合本人が全責任を負います。

応募先：所定の申込用紙に記入し作品と一緒に郵送もしくは直接持参して下さい。

(応募先) NPO法人 ツール・ド・おきなわ協会 大会ポスター係

〒905-0006 沖縄県名護市宇字茂佐1399-2 (北部会館2F)

TEL：0980-54-3174 / FAX：0980-54-3169

※応募料は無料。但し、送料またはその他必要経費は全て応募者負担とします。

発表：平成23年6月上旬までに、入賞者本人に直接連絡致します。

農地賃借料情報の提供

平成21年12月15日の農地法改正に伴いこれまでの、標準小作料が廃止されました。これに代わり、毎年1月～12月までの間の賃借契約の実績をとりまとめ、農地賃借料情報を提供することとなりました。所有者及び貸借人との間で、別表を参考に賃借料を設定してください。

(別表) 【農地賃借料情報】

金武町賃借料情報

平成22年1月から12月までに締結(公告)された賃借における賃借料水準は(10a当たり)は、以下のとおりとなっております。

平成23年3月1日

1 田の部

締結(公告)された地域名	平均額	最高額	最低額	データ数	備考
金武町全域	基盤整備地域	10,841円	16,750円	8,515円	34
	未整備地域	4,734円	5,301円	2,944円	5
(参考) 金武町平均	10,058円			39	

2 畑の部

締結(公告)された地域名	平均額	最高額	最低額	データ数	備考
金武町全域	基盤整備地域	7,370円	9,653円	4,843円	93
	未整備地域	5,299円	5,299円	5,299円	1
(参考) 金武町平均	7,058円			117	

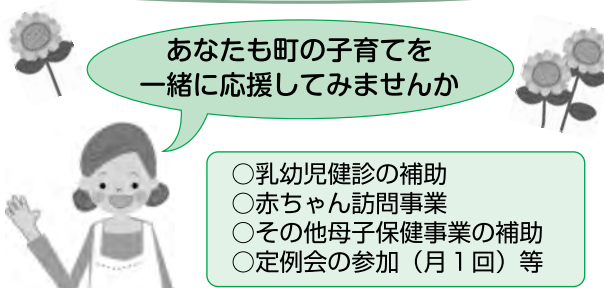
※1 データ数は、集計に用いた筆数である。

※2 金額は、算出結果を四捨五入し100円単位としている。

※3 (参考) 金武町平均の平均額は、各区分の平均値(四捨五入前)をデータ数により加重平均した値である。

金武町農業委員会 098-968-4717 (有) 8-4717

母子保健推進員募集のお知らせ



あなたも町の子育てを一緒に応援してみませんか

- 乳幼児健診の補助
- 赤ちゃん訪問事業
- その他母子保健事業の補助
- 定例会の参加(月1回)等

<応募要件>

- 金武町にお住まいで、65歳未満の方
- 活動に積極的、自主的に参加できる方
- 活動内容に応じて町の規定により一部手当てを支給

<活動任期> 2年(原則として)

<募集期間> 平成23年5月末まで

<募集人員> 若干名

<受付方法> 募集期間内に下記連絡先まで連絡。履歴書を提出し受付をしてください。

<選考方法> 書類及び面接により選考します。

<連絡先> 金武町総合保健福祉センター

NTT 968-5932・有線 8-5932

※必ず事前に上記申込み先までご連絡の上お越しくくださるようお願いします。

担当：仲間・比嘉



すこやかライフサポートサービス通信

すこやかライフサポートサービス (SLS) は
使っていると生活の見直しポイントが分かる新しい健康管理のシステムです。 vol.11

4月はスタートの時期ですね？ 新入生、新社会人、異動etc. 金武町に新しく入ってこれてこの通信を初めてみた方！金武町には「すこやかライフサポートサービス (以下SLS)」という健康増進事業があります。

この事業は、健康機器を無料で貸与し、町民の健康づくりのサポートをするものです。何かと変化の多い時期ですが、特に変化のない人も、ここで健康についての意識を変えてみてはいかがでしょうか？

S L S の 概 要



体動計 (歩数計)



体重体組成計



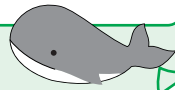
血圧計

上の写真の体動計 (歩数計)、体重体組成計、血圧計の3種類の健康機器を活用し、ご自分のペースで健康管理ができます。それぞれの機器には少なくとも30件の測定データを蓄積することができ、定期的にパソコンにデータを送信することで、その成果をグラフと表で見ることができます。また、月単位でのコメント付きレポートも出すことができます。これらのデータは半永久に残すことができ、続けることで、数年前のデータと比べることも可能になります。

参加の条件

- 金武町に住所を有する方
- 機器の管理が充分にできる方 (または身の回りにサポートできる方がいればOK)
- 健康に関心のある方。

機器の貸し出しや登録費は無料です！続ける意志が確認できれば無期限でご利用いただけます。



自宅にパソコンがない方、一人では不安な方は お手伝いします！

以下の場所にSLS専用パソコンが設置されています。また、保健福祉センターにはスタッフが常駐していますのでいつでもご相談を承ります。



【パソコンの設置場所】
保健福祉センター
金武町役場
各区事務所

5月の説明会日程

下記日程で各区公民館にスタッフが伺いますので、お聞きになりたいことがあればお声をかけてください。

- 5/9 屋嘉区公民館
伊芸区公民館
- 5/10 金武区公会堂
中川区公民館
並里区公民館

各公民館とも
15:00~16:00
お待ちして
おります。



金武町役場
保健福祉課
すこやかライフサポート
サービス事務局
(金武町総合保健福祉センター内)
098-983-2333

※詳しくは右記の事務局まで！お待ちしております。

地域包括支援センターだより

Vol. 1

地域包括支援センターとは…

高齢者の方が、住みなれた町で、安心して生活が続けられるように手助けする機関です。介護・福祉・保健など毎日の生活に欠かせないさまざまな相談を受け付けています。(秘密厳守)

気になることがありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

金武町に住んでいる皆様が、いつまでも元気で、安心して暮らせるように各家庭を訪問したり、下記のような健康に関する教室も実施しています。

高齢者の毎日の
生活をサポート
します。



4月開始 随時受付

膝痛・腰痛予防教室へのご案内

(ちゃ〜がんにゅう教室)

実施場所	教室開始日	開始時間
屋嘉公民館	4月 8日 (金)	午前9時半
金武公会堂	4月 8日 (金)	午後 2 時
並里公民館	4月13日 (水)	午前9時半
伊芸区集会場	4月13日 (水)	午後 2 時
中川区公民館	4月14日 (木)	午後 2 時

加齢とともに起こりやすい、膝痛や腰痛。教室では、予防や改善の方法を学びます。
期 間：4月～9月 (月2回)
対 象：65歳以上の住民
参加費：無料
詳細はお問い合わせ下さい。



■ お問い合わせ・申し込み



総合保健福祉センター内 地域包括支援センター
連絡先 TEL 968-5933 有線 8-5933



金武町長杯 ビーチサッカー フェスティバル



▲「町長ついにやったよ！」喜び爆発の公所卓球クラブ

砂上の熱い戦い!

三月五日、六日の二日間の日程で、第四回金武町長杯地球環境スポーツビーチサッカーフェスティバル(主催…同実行委員会)が、伊芸ビーチで開催されました。

大会はチャンピオンクラス(十二チーム)、フレンドリークラス(十五チーム)、ジュニアクラス(八チーム)の三クラスに分かれて行われました。

県外の強豪チームも参加して競われたチャンピオンクラスでは、四グループに分かれて決勝トーナメントをかけて予選からハイレベルな試合が展開されました。激戦を勝ち抜き、決勝戦で対戦したのは



▲ 砂の上で激しい奪い合い



▲ 金武町から出場の「プリンス」も大健闘!(緑のユニフォーム)

公所卓球クラブ(神奈川県 UDORSAL M.F./ASHIYA (兵庫県)。東西対決となった決勝戦では、PK戦までもつれた熱戦の末、公所卓球クラブが初優勝に輝き喜びを爆発させました。

なお、フレンドリークラスではドン・タコス、ジュニアクラスでは泊サッカークラブがそれぞれ優勝しています。

また、大会初日終了後には伊芸区公民館でウエルカムパーティーが催され、金武町特産のタコライスや泡盛で選手や関係者を歓迎しました。パーティーは選手同士和気あいあいとした雰囲気の中で盛り上がり、県内・県外のチームが交流を深めていました。

編集後記

春の人事異動。私もこのたび人事異動となることになりました。四年間もの長い間、私のへたつびな広報にお付き合いました。四年間取材先で出会った皆様、愛読いただいた皆様から感謝申し上げます。異動とはなりますが、これまでの皆様との繋がりは私の大きな財産となっておりますので、これからもよろしくお願ひします。また、今後とも広報金武をご愛読くださいますようお願いいたします。

三月十一日、東日本大震災が発生し、それに伴う大津波で多くの命が奪われました。目を疑うようなその映像は、今も目に焼きついております。震災でお亡くなりになった方々に心からご冥福をお祈り申し上げます。未曾有の被害をもたらした今回の大震災。被災地では今も多くの方々が避難生活を余儀なくされています。家や家族を失い、住み慣れた町が一変する。その中で避難生活を送る皆様の苦勞を考えると言葉が失ってしまいます。現在、町では義援金や物資の受付を行っています。どうか小さな力が集まり、少しでも被災地・被災者の助けになればと願っています。日本。